

## 東京から2時間の南国リゾート、館山は素晴らしい！

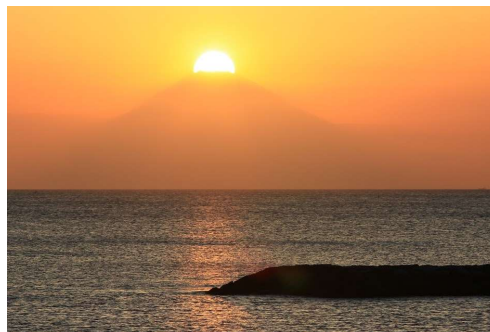
空の玄関「成田空港」を有する千葉県。県内市町村は外国人観光客の受け入れにさまざまな施策を行っている。成田空港は平成29年度には開業以来初の旅客数4000万人を突破、外国人利用者数も5年前に比べ約170%増加した。県内シンクタンクが外国人観光客向けに行った調査では、銚子・九十九里・南房総地域が人気で、滞在数は4.5日と最も長かった。訪日回数も10回以上が半数近くでリピーターが多いことも判明。インターネットで情報収集や手配をする個人旅行客が増えているという。

外国人インバウンドに力を入れる館山市は、冊子「Tateyama City」を発行。日本語・英語版と英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語版の2種類を同市のホームページからダウンロードができ、40枚以上の写真を使い多種多様な館山の“魅力”をPRしている。

館山湾の中心には大型客船が停泊できる、全長500メートルの「夕日栈橋」があり、ここからの眺望は絶景。特に夕日が沈む様は圧巻で、年に数度富士山頂に沈む“ダイヤモンド富士”を見る事ができる。隣接する商業施設「渚の駅たてやま」は、地元の新鮮な海の幸・山の幸を堪能できるレストランや直売所があり、館山湾を模した水族館「海辺の広場」では無料で参加できるエサやりタイムが家族連れに大人気だ。併設の館山市役所別館では、館山の魅力をVRで楽しめるコーナーも新設、居ながらにして水中や空中からの360度疑似体験ができる。また、自転車で市内を楽しんでいただけるよう同施設では電動式自転車やタンデム自転車の貸し出しもおこなっており、海風を受け南国リゾートを堪能できると人気。

2月には花々が咲き誇り、イチゴ狩りも楽しめ、ダイビングやサーフィンなどマリンスポーツも楽しめる。東京から、たった2時間で着く南国リゾート。一度この素晴らしい館山を堪能してほしい。

千葉日報東京支社長代理兼営業部長 菊池 幸陽



館山湾にある全長500メートルもの「夕日栈橋」には、大型客船が停泊可能。ここからの眺望は絶景で、年に数度富士山頂に沈む“ダイヤモンド富士”を見る事ができる。